

景観まちづくり審議会 市民委員が決まりました。

市が、吹田の景観まちづくりに関する様々なルールを決めたり、活動を支援するための方法について意見を聞いたりするために、大学の先生や関係機関、市民のみなさんに委員になってもらい、審議会を開催しています。今年、審議会ができてから初めて市民委員が交代になりました。

新旧市民委員をご紹介します。

2年間おつかれさまでした

佐竹鐵也さん 委員を終えて一言
2年前、「市報」での委員募集に興味を感じ応募、選出いただきました。自由な討議、時には従来の規制と緩和、新しい促進法も話題になりました。「千里ニュータウン」は再生の途上にあります。今後JR、阪急沿線に魅力のある地区が変化を待っています。素晴らしい吹田未来都市の実現を期待しています。これまでの各委員、市担当の方々の御指導に感謝申し上げます。

小林俊範さん 委員を終えて一言
2年間の任期が早く、終わったのが淋しいが、これも人生のひとつだった。最も印象に残っているのが、平成21年秋、市内の景観表彰物件をバスで回り選定したことだ。不思議なことと同じ市民委員の佐竹氏と意見が全部一致した。よいと思ったのが、南千里のぎんなん通りと国立循環器病研究センターから北千里高校前の紅葉の美しさと、公益社千里会館の建物だった。都市整備室の人々の親切が嬉しかったし、感謝している。

審議会は傍聴することができます。ご興味のある方は一度お試しください

これからよろしくお願ひします

長岡弘隆さん 委員就任にあたり一言
吹田がさらに「いいまち」になるよう、皆様のまちづくりへの思いを大切に、市民目線で委員を務めたいと思います。

水川晶子さん 委員就任にあたり一言
「住み良いまち吹田」。景観を切り口に「まちのお宝」がいくつみつかるか、今から楽しみにしています。

募集しています！

市内の魅力的な風景やまちなみを切りとった写真や絵画をお寄せ下さい。応募いただいた作品は、市のホームページへの掲載や秋に開催予定の作品展などで展示します。

応募方法：1.タイトル、2.撮影（描写）場所（どこから見たどんな場所かできるだけ詳しく）、3.撮影年月、4.その風景に対するあなたの思い、5.お名前、ご住所、連絡先を記載の上、写真はA4、絵画はB4サイズ以下で郵送、直接持参してください。（画像データの場合はEメールも可）

（注）提出いただいた作品はお返しできません。

締切：平成23年9月22日（木）当日消印有効

あて先：〒564-8550（住所不要）
吹田市 都市整備室 景観担当
メール：tosiseib@city.suita.osaka.jp



景観まちづくりに関するお知らせ

～9/22まで 市内のまちなみ写真・絵画の募集
（最近の写真だけでなく昔の写真も歓迎です！）
8/2AM、8/3PM 景観こども広場（詳しくは今号3ページ、市報7/1号を）
10/17～21 予定 （仮称）まちなみ作品展

～編集後記～

先日、当紙面でも募集中の市内のまちなみ写真・絵画に初めてご応募をいただきました。写真をお持ちいただいたその方は、7月7日から10日までメイシアターで開催される吹田合同写真展の実行委員をされているそうです。今年で5回目の開催になることも初めて知り、作品募集をきっかけに市内で活動されている方と関わりを持つことができよかったです。今後も市民のみなさんから色々な情報を集めていけたらと思います。

いいでしょこのまち通信



発行：吹田市 都市整備部 都市整備室（景観担当）

第4号

平成23年（2011年）7月1日

住所 〒564-8550 吹田市泉町1丁目3番40号
電話 06-6384-1968（直通）
FAX 06-6368-9901
メールアドレス tosiseib@city.suita.osaka.jp
ホームページ http://www.city.suita.osaka.jp/

吹田の景観をもっとよくするために

～みなさんの思いを専門家も支援しています～



前号までの3回にわたりご紹介してきました吹田市の景観アドバイザーには、定例会議で助言をいただく以外に、市民のみなさんの集まりに出向いてお話をいただいています。今回は、今年に入り実施した「景観アドバイザー派遣」の様子をご紹介します。

OPH 郷の会自治会に景観アドバイザーを派遣しました。

2月9日（水）OPH 千里佐竹台Ⅱ集会室

市の景観まちづくり活動補助金の支給を受け、花壇づくりをきっかけに景観まちづくりの取り組みをどのように進めていけばよいか、アドバイザーの藤崎浩治さんにお話をいただきました。

派遣を終え、自治会の方からは、今後住んでいてよかったと思える住環境を築き、周辺地域にも良い影響を与えていきたいと感想をいただきました。



改めてみんなで自分たちの花壇や敷地内を見て歩き、良いところや課題を話し合いました。



吹田市交通安全施設協会青年部に景観アドバイザーを派遣しました。

4月28日（木）内本町コミュニティセンター

道路標識などを設置している交通安全施設協会の青年部のみなさんから、道路等の敷地景観の考え方と、景観に配慮したサイン計画の提案ができるようになりたいと相談を受け、アドバイザーの藤本英子さんに出向いて頂きました。

何気なく映っている風景一つにしても、標識のみを見るのではなく、その周りの構造物などをさまざまな視点でみていき、皆さんでアイデアや気になったところを話し合っていました。



市内の道路標識などの写真をスライドで見ながら、自由な意見交換をしました



景観アドバイザーを呼んでお話を聞いてみませんか？

景観アドバイザー派遣は随時受け付けています。アドバイザーの派遣費用は無料です。申込要件など詳しくはお問い合わせください。



「第3回 景観カフェ～まちの色を見てみよう～」を開催しました

みなさんでまちなみをみて歩きながら、まちの色彩について学んでいただく企画として、平成23年5月18日（水）に「第3回景観カフェ～まちの色を見てみよう～」を開催しました。

北千里地区公民館に集まっていたら、吹田市景観アドバイザーの藤本先生から、「吹田市景観デザインマニュアル（A-5編 景観まちづくりと色）」を参照しながら、色は3つの属性（色相・明度・彩度）によって表されることや、建物の色の使い方（ベースカラー・アクセントカラー）、調和する色づかい（色相をそろえる・類似色を使用する・トーンをそろえる）などについてお話をいただきました。

その後、古江台（阪急北千里駅周辺）の共同住宅のまちなみ、戸建住宅のまちなみを2つのグループに分かれて見学しながら色彩について学びました。

共同住宅のまちなみは、一部万博当時に建築された団地が残っていますが、平成に入ってから建替えられた新しいまちなみで、特徴としては、歩道と建物の境界に連続的な植栽を施しているところです。また、建替え当時の植栽に加えて、道路に面する部分は隙間にお花やオブジェを配置されて、とても工夫されていました。

また、戸建住宅のまちなみは、万博当時につくられたまちなみで、特徴としては、ゆとりのある敷地に、石積みや玉石などで擁壁を築造し、その敷際に植栽をされているのが特色です。40年近く経ち、建て替えによりオープン外構のお家もありましたが、植栽の手入れもなされており、まちをあるく人が楽しめるような空間に思えました。

まちあるき後、公民館に戻ってきていただき、まちあるきの結果、良かった箇所、気になった箇所をグループ毎に話し合いました。



吹田市景観アドバイザー
藤本先生



古江台の素敵なまちなみを歩き、色彩について学びました。

参加していただいたみなさんからは、「毎回楽しく参加しています。」「先生のお話しが楽しかった。」「色んな新しい発見がありました。」など、たくさんの感想をいただきました。



ワークショップ（おしゃべりタイム）では、たくさんの意見が飛び交い非常に盛り上がりました。



「第3回景観カフェ～まちの色を見てみよう～」、「吹田市景観デザインマニュアル」の詳細については都市整備室のホームページに掲載しています。是非ご覧下さい！！

「景観こども広場」に参加しませんか？



～こども達にも吹田の景観のこと、もっと知って欲しい～

市ではずっとこんな思いを抱き、これまで市内のまちなみの映像を収めた「すいた景観スケッチブック」DVDや学校の授業に取り入れてもらうためワークブックを作成したり、江坂公園の花と緑のフェアで景観ブースを出展し、こども達にまちなみぬりえをしてもらったり、まちなみに目を向けてもらう企画をしてきました。

今年は夏休みを利用して、景観まちづくりについて学んでもらうため、「景観こども広場」を開催します。みんなでまちを歩いて、気づいたことを話し合い、吹田のまちの成り立ちやまちを美しくするために必要なことを一緒に考えてみませんか？夏休みの自由研究にもぜひご活用ください。

「景観こども広場」

日時：(1日目)8月2日(火)午前9時30分～正午
(2日目)8月3日(水)午後1時～4時30分 ※両日ご参加ください

場所：吹田歴史文化まちづくりセンター『浜屋敷』(南高浜町6-21)

※会場へは公共交通機関をご利用ください

定員：小学3年生～中学生 20名 (申込多数の場合は抽選)

持ち物：動きやすい服装、水筒、参加費は無料

申込：7月26日(火)までに電話、FAXで都市整備室へ。

(TEL:6384-1968 FAX:6368-9901)

備考：保護者の付添い可(申込時にその旨お伝えください。まちあるき中は会場でお待ちいただきます。)



まちのことなら
何でも知ってる!?

かん
観タロー先生のまちなみ日記♪

景観こども広場の会場になる『浜屋敷』は、江戸時代の庄屋屋敷を改修した施設だよ。普段は静かでほっとできる場所で、毎月いろんなイベントも開かれているよ。一度足を運んでみてね。



「景観カフェ」今後の開催予定

昨年度からスタートした景観カフェですが、今後もみなさんが気軽に参加していただける企画を考えています。以下は、現在予定している今年度の景観カフェです。

●景観カフェ 連続講座

第2号でご紹介しました「景観デザインマニュアル」を使った全5回の連続講座です。

詳細は決定次第、市報等でお知らせします。他にも「こんな企画をして欲しい!」といったご要望等あれば、気軽にお寄せ下さい。

景子ちゃんが行く!

昨年度新しく指定した景観形成地区では、まちなみが完成してきました。



通りに面するところは開放的な空間になるよう、基準を定めているよ



原町4丁目・岸部北2丁目地区